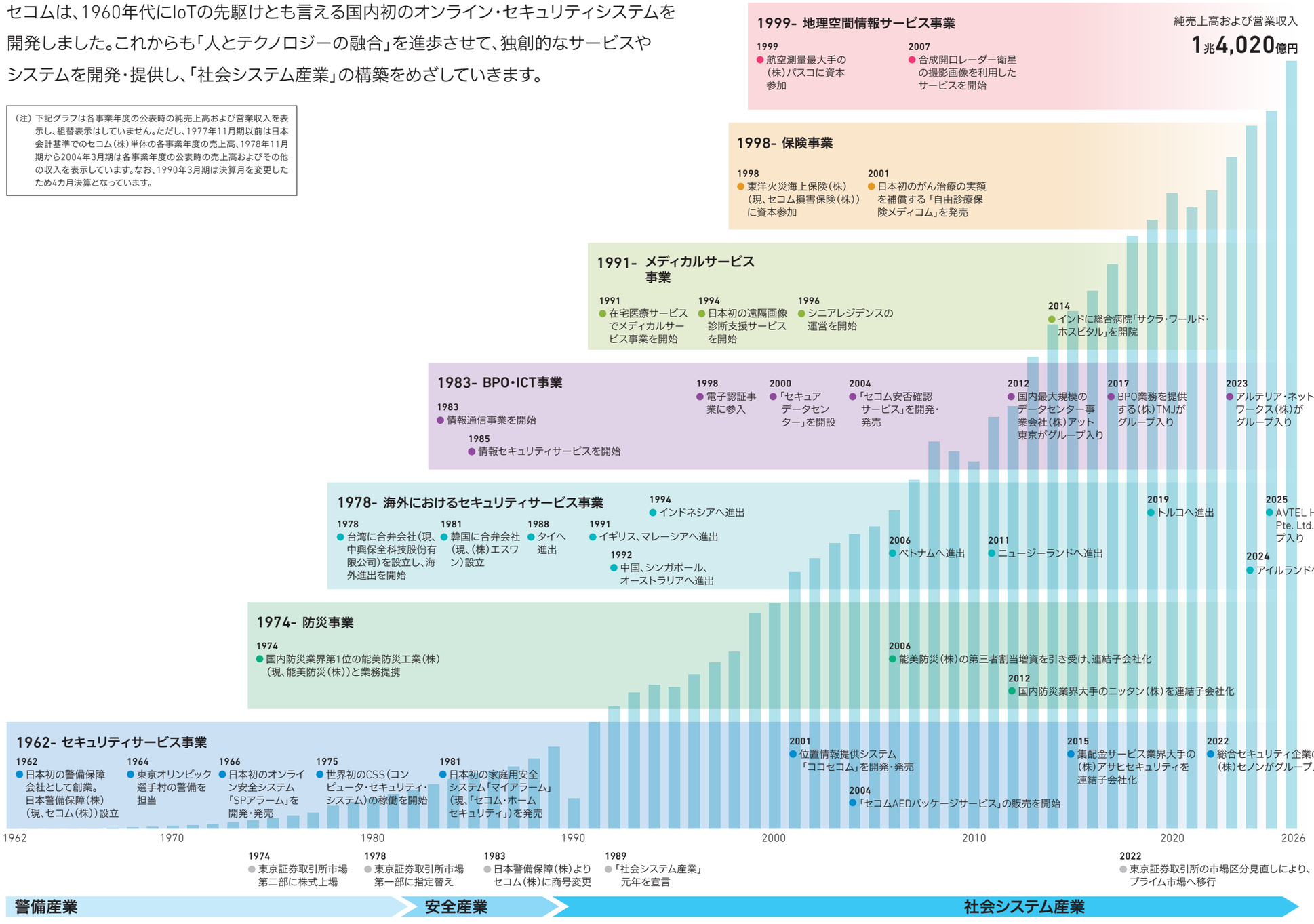
価値創造の軌跡

セコムは、1960年代にIoTの先駆けとも言える国内初のオンライン・セキュリティシステムを開発しました。これからも「人とテクノロジーの融合」を進歩させて、独創的なサービスやシステムを開発・提供し、「社会システム産業」の構築をめざしていきます。

（注）下記グラフは各事業年度の公表時の純売上高および営業収入を表示し、組替表示はしていません。ただし、1977年11月期以前は日本会計基準でのセコム（株）単体の各事業年度の売上高、1978年11月期から2004年3月期は各事業年度の公表時の売上高およびその他の収入を表示しています。なお、1990年3月期は決算月を変更したため4カ月決算となっています。



セコムの競争優位

ブランド力

- 国内最大の顧客基盤
- ノウハウ・経験
- 知名度・顧客からの信頼
- ビジネス機会の創出
- 優秀な人財の採用

継続収入ビジネスモデル

- 安定的な収益の拡大
- 高い限界利益率
- 積極的な成長投資の源泉

グループの総合力

- 多様な事業の総合力を生かした課題解決能力
- 複数契約による契約継続
- グループの連携を活用した効率的な営業活動